

〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

全周囲360°&リアカメラドライブレコーダー

ZQ-30R

取扱説明書 □2V車専用



このたびはユピテル製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。 本機で使用する専用ビューアソフトは、付属のmicroSDカード内に収録され ていません。お手数ですが、弊社ホームページからダウンロードしてご利用く ださい。(https://www.yupiteru.co.jp/)

事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ず電源 OFFしてからmicroSDカードを抜いて保管してください。

6SS2194-B

電源ONの状態でmicroSDカードの抜き差しを行わないでください。 microSDカード破損の原因となります。必ず電源OFF後、電源ランプが3秒 以上消灯したことを確認し、microSDカードの抜き差しを行ってください。

🍸 Yupiteru

専用ソフ

確認とご注意

安全上のご注意	4
使用上のご注意	8
もしも事故が起きたら・・・]	0
SDカードをフォーマットする 1	2

基礎知識

各部の名称と働き	14
1. 付属品	•16
2. 別売品	·17
3. 付属品・別売品の購入について	•17
SDカードの取り外し/装着	18
1. SDカードを本体から取り外す	·18
2. SDカードを本体へ装着する	·18
動画記録モード	19
録画について	20
1. 常時録画	·20
2. イベント記録	
(Gセンサー記録とワンタッチ記録)	·21
3. 上書き設定について	·22
駐車記録について	24
1. タイムラプスモード	·24
2. 動体検知モード	· 27
3. 履歴表示	· 29
メンテナンスについて	30
初期値について	31

すぐに使う

本機の取り付け	32
1. フロントカメラユニットを取り付ける	· 33
2. リアカメラユニットを取り付ける	· 35
3. リアカメラケーブルを接続する	· 37
4. 電源を接続する	• 38
別売品の取り付け	40

1.12V/24V対応電源直結コード (OP-E1138)の接続方法 ………………………40 2. マルチバッテリー(OP-MB4000)の接続方法… 40

 電圧監視機能付 電源ユニット (OP-VMU01)の接続方法 ……43

電源 ON ~ OFF までの手順 47
1. 電源 ON (録画を開始する)47
2. 録画を停止する48
3. SDカードをフォーマットする 48
4. 録画を再開する48
5. ワンタッチ記録をする49
6. 音声録音をON/OFF する 49
7. 画面表示を切り替える
8 雷源OFF(録画を停止する)

カスタマイズして使う

設定メニューの表示方法	53
1. 設定メニューを表示する	•53
2. 録画を再開する	•53
設定メニュー	54
1. 録画設定	· 55
2. 駐車記録設定	· 55
3. イベント感度設定	• 56
4. システム設定	· 57
SDカードフォーマット	58
1. SDカードをフォーマットする	· 58

再生する

再生モードの表示・再生方法	60
1. 再生モードを表示する	60
2. 本機で録画ファイルを再生する	60
3. 録画を再開する	61
再生モード	62
録画ファイルの削除	64
1. 録画ファイルを削除する	64
キロソフレ	

専用ソフト

専用ビューアソフトで再生する 65
1. 準備する65
2. 専用ビューアソフトを起動する65
3. 録画ファイルを再生する65
4. 専用ビューアソフトを終了する

アフターサービス

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、 大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から3年間です。

●対象部分機器

本体(消耗部品は除く)

●修理をご依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名(品番)、氏名、 住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で 本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談セ ンターへご相談ください。

○保証期間中のとき

保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器 本体をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望 により有料修理いたします。

※点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。 ※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

1. お客様ご相談センター

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- ・下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- ・電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- ・紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文く ださい。

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター

🚯 0120-998-036

本機のアップデート情報、最新の取扱説明書や専用ビューアソフトは随時、弊社ホームページに公開されます。最新情報は弊社ホームページでご確認ください。 https://www.yupiteru.co.jp/

専用ビューアソフト67
1. 専用ビューアソフトの画面について67
2. 表示エリアの操作について70
3. 表示切替について

録画ファイルの読み出しについて …	72
1. 専用ビューアソフトを使用せずに 録画ファイルを再生する	73
こんなときは	74
故障かな?と思ったら	75
仕様	78
microSDカード対応一覧表·······	80
 4. 録画時間の目安	··· 80 ··· 80 ··· 80
索 引	81
アフターサービス	83
1. お客様ご相談センター	83
保証書	83

安全上のご注意

確認とご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いくだ さい。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する かたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内 容ですので、必ず守ってください。

絵表示について 必ず実行していただく「強制」内容です。 してはいけない「禁止」内容です。

- ▲ 気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
- 🖝 関連するページを示します。

●安全上お守りいただきたいこと

●取り付けについて(フロントカメラユニット)

付属の両面テープで取り付ける前に ディスプレイユニットで映像の確認 をしてください。 誤った方法で取り付けた場合、映像が上下反転 します。

●電源コードについて

●SDカードについて

●本機の操作・運転について

▲ 警告 ○ 海外ではご使用にならないでください。 ・走行中は運転者による操作、画面の 注視をしないでください。 本機は日本国内仕様です。 このような行為は道路交通法第71条への違反と ○ 運転者は走行中に操作しないでくだ なり処罰の対象となります。運転者が操作する さい。 場合は、必ず安全な場所に停車してから操作し てください。交通事故やけがの原因となります。 走行中の操作は前方不注意による事故の原因と なります。必ず安全な場所に停車し、サイドブ ● ワンタッチ記録をするときは、周囲 レーキを引いた状態で操作してください。 の安全を十分に確認したうえで素早 ◇ 急発進したり急ブレーキをかけない く操作してください。 でください。 安全運転上、大変危険です。また本体などの脱 落・落下等によるけがや事故、物的損害をこう むるおそれがあります。

●本機のお手入れについて

確認とご注意

使用上のご注意

確認とご注意

- ●本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転を お心がけください。
- ●本機を取り付けたことによる、車両や車載品の故障、事故等の付随的損害について、 当社は一切その責任を負いません。
 - ・自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、 当社は一切の責任を負いません。
 - ・説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は 一切の責任を負いません。
- ・本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに 変更する場合があります。
- ・本製品の取り付けによる車両の変色・変形(跡が残る)に関し、当社では補償いたしかねます。

■ 録画についての注意

- 本機は連続で映像を記録しますが、すべての状況に おいて映像の記録を保証するものではありません。
- ・本機は事故の証拠として、効力を保証するもので はありません。
- 本機の故障や本機使用によって生じた損害、およ び記録された映像やデータの消失、損傷、破損に よる損害については、当社は一切その責任を負い ません。
- ・本機で録画した映像は、使用目的や使用方法に よっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵 害する場合がありますが、当社は一切責任を負い ません。
- 本機の動作を確かめるための急ブレーキなど、危 険な運転は絶対におやめください。
- ・IFD式信号機は点滅して撮影される場合や色の識 別ができない場合があります。そのような場合は、 前後の映像、周辺の車両状況から判断してくださ い。それにより発生した損害については当社は一 切責任を負いません。
- ・映像を正常に録画するため、カメラのレンズや車 両のガラスは常に清潔にしてください。
- ・録画条件により、録画のコマ数(フレームレート) が変わる場合があります。
- ・運転者は走行中に電源ランプ等を注視したり、操 作しないでください。ワンタッチ記録(手動録画) するときは、周囲の安全を十分に確認したうえで 素早く操作を行ってください。
- ・事故発生時は、録画ファイルが上書きされないよ うに必ずSD カードを保管してください。
- 本機は精密な電子部品で構成されており、下記の ようなお取り扱いをすると、データが破損するお それがあります。
- ※本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。 ※水に濡らしたり、強い衝撃を与えた場合。 ※長期間使用しなかった場合。
- ※パソコンでの操作時に誤った取り扱いを行っ た場合。

■ SDカードに関する注意

- ・SDカードリーダーライターは、使用のSDカード 容量に応じたものを使用してください。容量に対 応していないSDカードリーダーライターを使用 すると、データの破損等により、読み込みや書き 込みが、できなくなる可能性があります。
- ・SDカードの取り出しは、必ず電源が切れている状 態で行ってください。本機の動作中にSDカードの 取り出しや挿入を行うと、SDカードの破損やデー タの消失など、誤動作を起こす場合があります。 ・SDカードはデータの書き込みと消去を繰り返すこ とで断片化が進みSDカードエラーが起きやすく なります。本機は断片化しない独自のシステムを 採用しており定期的なフォーマットは不要です。
- ・SDカードには寿命があります。SDカードのデータ を記録する部分は多くのメモリーセクターで構成さ れ、繰り返しデータの書き換えを行うとメモリーセ クターは劣化する特性があります。劣化が進むとメ モリーセクターの一部が破損し、正常に録画がで きなくなる可能性があるため、定期的に新しいSD カードへの交換をお勧めします。(製品寿命はSD カードメーカーや使用状況により異なります)
- ・SDカードの消耗に起因する故障または損傷につ いては、当社は一切の責任を負いません。
- ・重要な記録データは、パソコンへの保存やDVD など別媒体での保管をお勧めします。
- ・付属品以外のSDカードを使用する場合は、必ず 初回起動時に本機でフォーマットしてください。
- ・本機をご使用中にデータが消失した場合でも、データ 等の保証について、当社は一切その責任を負いません。 ・SDカード内に本機以外のデータを入れないでく
- ださい。動作が不安定になることがあります。

■ 真夏などの炎天下での注意

・サンシェード等の日除けを使用する際は、本機を ガラスとサンシェード等の間に挟み込まないでく ださい。熱がこもりやすくなるため、本機の故障 につながる可能性があります。

■ 取り付けに関する注意

- 本機は取扱説明書に従って正しく取り付けてくだ さい。誤った取り付けは、道路運送車両法違反と なるばかりか、交通事故やけがの原因となります。
- ・本機の近くに GPS 機能を持つ製品や VICS 受信機 を設置しないでください。誤動作を起こす可能性 があります。
- 本機の周囲に他の物を配置しないでください。映 像に映り込む可能性があります。
- ・テレビアンテナの近くで使用すると、テレビ受信 感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能 性があります。
- ・ラジオアンテナ付近に配線を行うとラジオの受信 感度が下がる場合があります。
- ・本書に記載のある付属品や別売品以外は使用しな いでください。それ以外を使用した場合の動作に 関しては保証いたしかねます。

■ 液晶パネルに関する注意

- ・表示部を強く押したり、爪やボールペンなどの先 の尖ったもので操作をしないでください。表示部 の故障や破損でけがの原因となります。
- ・表示部を金属などで擦ったり引っ掻いたりしないでく ださい。表示部の故障や破損でけがの原因となります。
- ・サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見 えなくなってしまうことがあります。あらかじめ ご了承ください。
- ・周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くな る場合があります。これは液晶ディスプレイの特 性であり故障ではありません。周囲の温度が動作 温度範囲内になると、元の状態に戻ります。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られ ており、99.99%以上の有効画素がありますが、 0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。 あらかじめご了承ください。
- ・太陽等の高輝度の映像を記録すると、黒点のよう に映ることがありますが、故障ではありません。
- ・本体温度が高温になると液晶パネル保護のため液 晶パネルが自動的に画面 OFF になりますが録画 は継続して行われます。動作温度範囲まで温度が 下がると自動的に画面ONします。

■ GPS 測位に関する注意

- ・本機を初めてご使用になる場合は、GPS測位が完了 するまで20分以上時間がかかる場合があります。
- ・電波の透過率が低いガラス(金属コーティングの 新熱ガラスなど)やフロントガラスをメタリック フィルム等で着色している場合、GPSを測位でき ない場合があります。
- ・走行速度や進行角度、距離などの表示は、GPSの 電波のみで計測しています。測位状況によって、 実際とは異なる場合があります。

■ 撮影された映像について

- ・本機は広角レンズを使用しているため、映像の一 部にゆがみや、影が生じることがあります。これは、 広角レンズの特性であり、異常ではありません。 ・電源OFF時やアイドリングストップ時などに、リ アカメラの映像が黒画面になる場合がありますが
- 故障ではありません。あらかじめご了承ください。

■ 電源直結コードに関する注意

- ・電源直結コードは、必ず付属品をご使用ください。 ・電源直結コード内部のヒューズが切れた場合は、市 販品の新しいヒューズ(2A)と交換してください。 また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、
- すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店、また
- はお客様ご相談センターに修理をご依頼ください。
- ・ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。

■ ドライブレコーダー搭載ステッカー に関する注意

- ・ステッカーを貼り付ける場所を決め、貼り付け面 の汚れや、油分、ワックスをあらかじめ取り除い てください。凸凹面、ザラザラ面には接着できな い場合があります。
- ・接着後、定着に約1日かかりますのでその間、洗 車などは控えてください。
- ・保安基準上、フロントガラスおよび運転席、助手 席のサイドガラスやレンズ類等には絶対に貼り付 けないでください。
- ・ステッカー素材は、屋外での使用を想定した素材 を使用しておりますが、使用時間や条件により退 色やヒビ割れ等の劣化が生じる場合があります。 また、飛び石、風圧、事故やその他の不可抗力で はがれる場合もあります。
- ・再塗装や塗装面の傷んでいる場所に貼ると、ステッ カーを剥がす際に、塗装がはがれたり、傷める場 合があります。
- ・長期間の使用や貼り付け面の材質により、ステッ カー貼り付け面は退色具合の異なりで跡が残る場 合があります。

■ 他社製品との組み合わせに関する注意

・他社製品との組み合わせについては、動作検証等を 行っておりませんのでその動作については保障する ことができません。あらかじめご了承ください。

■ 保証に関する注意

 本製品にはお買い上げから3年間の保証がついて います。(ただし、電源コード、microSDカード ならびに、消耗品は保証の対象となりません。)

もしも事故が起きたら・・・

確認とご注意

事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ずSDカード を取り外して安全な場所に保管してください。

- ※事故発生時の参考資料として使用することができます。事故の証拠として、効力を保証するもの ではありません。
- ※LED式信号機は点滅して撮影される場合や色の識別ができない場合があります。そのような場合は、 前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。それにより発生した損害については当社は一 切責任を負いません。

SDカードの保管
保管場所について…
SDカードは精密な電子部品で構成されており下図のような場所でお取り扱い、保管をすると、
録画ファイルが破損するおそれがあります。
()

〈静電気・ノイズ〉

〈水・湿気〉 〈衝撃・曲げ・折り〉

■ 付属品の電源直結コード接続時

付属の電源直結コードを接続した状態で事故が起きた場合のSDカード保管方法。

電源OFF後、電源ランプが3秒以上消灯 したことを確認します。

〈腐食性ガス〉

※SDカードが飛び出した際の紛失にご注意くだ さい。

※取り出す際に手から落とさないように注意してください。SDカードは小さいため、車内で落とすとシートの隙間などに入り込む可能性があります。

■ 別売品のマルチバッテリーまたは電圧監視機能付 電源ユニット接続時

別売品のマルチバッテリーや電圧監視機能付電源ユニットを接続した状態で走行時または駐車時に事故が起きた場合のSDカード保管方法。

走行時に事故が起きた場合

駐車時に事故が起きた場合

駐車記録を行います。 ※別売品の設定によっては電源OFF します。 「2.フロントカメラユニットのDCジャック から電源コードを取り外す」へお進みくだ さい。

フロントカメラユニットのDCジャックから電源コードを取り外す

電源OFF後、電源ランプが3秒以上消灯したことを確認します。

SD SD

SDカードを押し込み、少し飛び出してから引き抜く

※SDカードが飛び出した際の紛失にご注意ください。

※取り出す際に手から落とさないように注意してください。SDカードは小さいため、車内で落とす とシートの隙間などに入り込む可能性があります。

バックアップ機能について 重大事故などで急に電源が断たれた場合、バックアップ機能により、現在記録中の映像の破損 を防いで保存します。 確認とご注意

SDカードをフォーマットする

付属品以外のSDカードを使用する場合、初回起動時に必ず本機でフォーマット してください。

下記の操作は「■ボタン」を使うフォーマット方法です。■ボタンを動画記録 モードで3秒以上長押しすると、すぐにフォーマット画面が表示されます。

※フォーマットを行うと、録画ファイルが全て削除されます。必要に応じてパソコンにバックアップ などしてからフォーマットしてください。(P.72)

※エラーメッセージ(P.74) が表示されている場合は、いずれかのボタンを押してからフォー マットを行ってください。

SDカードフォーマットの手順

3秒以上長押し

6/

確認とご注意

各部の名称と働き

■本体(フロントカメラユニット)

(• P.15)

1. 付属品

ご使用前に付属品をお確かめください。

■ リアカメラケーブル (約9m) (← P.37)1	■ ドライブレコーダー搭載 ステッカー」
	※保安基準上、フロントガラスおよび運転席、 助手席のサイドガラスやレンズ類等には絶対 に貼り付けないでください。
	microSDカード(32GB)1 (本体にあらかじめ装着されています。)
 ■ 5V コンバーター付電源直結コード (約4m)(12V車専用) (● P.38) ········ 	■ 取扱説明書・保証書(本書)1

2. 別売品

- マルチバッテリー OP-MB4000 (12V車専用):25,300円 エンジンをOFFにすると、走行中に 充電されたマルチバッテリーからの電 源供給により、駐車記録を行います。 車両バッテリーからの電源供給と違 い、バッテリー上がりの心配がありま せん。約3時間の走行で満充電になり ます。(最大約12時間の駐車に対応) (**•** P.40) 入力コード………… 1 出力コード…………1 面ファスナー………1
- ACアダプター OP-E368 :3.300円 ご家庭で使用することができます。

■ 専用microSDカード OP-SD32M (32GB): 5,500円 OP-SD64M (64GB): 9.350円 OP-SD128M (128GB): 15.400円

OP-VMU01(12V/24V車対応) :6,600円 車両バッテリーに繋げて駐車記録を行 う、オフタイマー設定・車両バッテ リー電圧監視機能付きの電源ユニット です。(最大約12時間の駐車に対応) (**•** P.43) 両面テープ・・・・・ 1 ■ 12V/24V対応電源直結コード^{**1} (約4m) OP-E1138:2,750円 車内アクセサリー端子から直接電源を とることができます。12-24V電源の

■ 電圧監視機能付 電源ユニット*1*2

車両に対応しています。(← P.40)

- ※1:24V車に接続する場合、別売品の12V/24V対応電源直結コード(OP-E1138)が必要になります。
- ※2:電圧監視機能付ですが、車両バッテリーの状態などの起因により、バッテリー上がりを 起こす可能性があります。バッテリー上がりに関して、弊社は一切の責任を負いません。

3. 付属品・別売品の購入について

・付属品や別売品などを追加購入される際は、機種名とともに 「XX(機種名)用 ○○(必要な部品)」で、製品購入店やお近くの弊社取扱店にご注文ください。

・弊社ホームページでご購入頂けるものもございます。詳しくは、下記ホームページを ご確認ください。

Yupiteru スペアパーツ ダイレクト https://spareparts.yupiteru.co.jp/

SDカードの取り外し/装着

本書では、特にことわりのない場合、「microSDカード」を「SDカード」と表記しています。 ※本機と市販品のmicroSDカードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。 ※本機は、16GB以上、128GB以下のmicroSDHC/microSDXCカードに対応しています。 (SDスピードクラス Class10以上)

⚠ 注意

- ・電源OFF後、電源ランプが3秒以上消灯したことを確認してから行ってください。
- ・SDカードは一方向にしか入りません。SDカードを下図のように挿入してください。無理に 押し込むと、本体が壊れることがあります。
- ・付属品以外のSDカードは、必ず本機でフォーマットしてから使用してください。

1. SDカードを本体から取り外す

別売品のマルチバッテリーや電圧監視機能付電源ユニットを接続している場合は、 初めにフロントカメラユニットから電源コードを取り外してください。(← P.11)

1-1 車両のエンジンをOFFする

電源OFF後、電源ランプが3秒以上消灯したのを確認してください。

1-2 SDカードを押し込み、少し飛び出してから引き抜く

※SDカードが飛び出した際の紛失にご注意ください。

2. SDカードを本体へ装着する

2-1 車両のエンジンをOFFする

電源OFF後、電源ランプが3秒以上消灯したのを確認してください。

車室内で落とすとシートの隙間などに入り込む可能性があります。

※取り出す際に手から落とさないように注意してください。SDカードは小さいため、

2-2 SDカードを挿入する

✔切り欠き部が上

SDカード挿入口に『カチッ』と音がするまで押し込んでください。 ※SDカードの向きに注意して挿入してください。

動画記録モード

動画記録モードでは、連続して動画を記録します。①② ③ ④ ①⑤② ③ ④

No.	表示名	説明
1	記録マーク	録画動作を表示します。 常時録画中:●REC(赤)、停止中:■STOP(灰)、停止中(Gセンサー /ワンタッチ記録可能時):■STOP(黄)、Gセンサー記録中: GREC (赤)、ワンタッチ記録中: MREC(赤)、駐車記録中(タイムラプス/ 動体検知): PREC(赤)、駐車記録中(イベント記録): PREC(赤)
2	GPSアイコン	GPSの状態をアイコンで表示します。 🎦 : 測位、: 😿 : 非測位
3	音声録音アイコン	音声録音の状態を表示します。 🔮:ON、 😥 : OFF
(4)	リアカメラ接続アイコン	リアカメラの接続状態をアイコンで表示します。 🌆 : 接続、 🞇: 未接続
(5)	フルフォルダアイコン	上書き禁止で各フォルダ容量が上限に達するとアイコンを表示します。 常時録画: <mark>№1</mark> 、駐車記録: №1 、Gセンサー記録: <mark>€1</mark> 、ワンタッチ記録: <mark>№1</mark>
6	日付・時刻	現在の日付と時刻を表示します。
7	時計画面	現在の日付と時刻を表示します。 ※表示には画面自動OFFの設定を[時計画面]にする必要があります。(P.57)

■ 動画記録モード時のボタンの機能

ボタン	機能	
■ボタン (DISP)	短押し	映像を切り替えます。(🖝 P.50)
	長押し	3秒以上長押しでフォーマット画面を表示します (☞ P.12)
▲ボタン (MODE)	(短押し) 再生モードへ切り替えます。(● P.60)	
▼ボタン (MENU)	〔短押し〕	録画中に押すと音声録音をON/OFF します。(← P.49) 録画停止中に押すと、設定メニューへ切り替えます。(← P.53)
(REC/STOP)	短押し	録画を開始/停止します。
	長押し	3秒以上長押しでタイムラプスモードまたは動体検知モードに切り替え ます。(P.24、27)
▲ボタン (EVENT)	〔短押し〕	録画中に押すと、ワンタッチ記録を行います。(🖝 P.49)

基礎知識

録画について

基礎知識

「EVGS」フォルダ:Gセンサー記録、「EVSW」フォルダ:ワンタッチ記録

※初期値(P.31)で付属のSDカード(32GB)にGセンサー記録50件/ワンタッチ記録36件の合計86件のイベント記録が可能です。

- ※1:タイムラプスモード中は約3分20秒の映像が1ファイルになります。(P.24)
- ※2:イベント記録終了後、続けてイベント記録が発生した場合、イベント発生前データは1つ前 のイベント記録からコピーします。

1. 常時録画

エンジン始動(ACC ON)からエンジン停止(ACC OFF)までの映像をSDカードに常時 録画します。常時録画開始時に『録画を開始します』とお知らせし、画面左上に●REC(赤) を表示します。

※音量[OFF]にしている場合、音声/音によるお知らせはしません。

・録画ファイル構成

1ファイルあたり約30秒で生成します。

·録画可能時間

初期値(P.31)で、付属のSDカード(32GB)に約82分の常時録画が可能です。SDカードの容量、録画画質によって録画可能時間は異なります。(P.80[録画時間の目安])

・上書き設定

初期値では[上書き設定]が[すべて上書き]のため、82分以降も上書きして録画します。 上書き動作は設定によって異なります。(P.22[上書き設定について])

2. イベント記録(Gセンサー記録とワンタッチ記録)

イベント記録には、Gセンサー記録とワンタッチ記録があります。イベント記録開始時に『キンコーン』と音が鳴り、画面左上にGRECまたはMRECを表示します。

※音量[OFF]にしている場合、音声/音によるお知らせはしません。
※イベント記録には優先順位があるため、Gセンサー記録中にワンタッチ記録をすることができます。(Gセンサー記録<ワンタッチ記録)</p>

・録画ファイル構成

1ファイルあたり約40秒で生成します。

·最大記録件数

初期値(P.31)で付属のSDカード(32GB)に、Gセンサー記録50件、ワンタッチ記録 36件の合計86件の録画が可能です。SDカードの容量、録画画質によってイベント記録件数は 異なります。(P.80「イベント記録の最大記録件数」)

・上書き設定

初期値では[上書き設定]が[すべて上書き]のため、イベント記録の最大記録件数(86件)以降も 上書きして録画します。上書き動作は設定によって異なります。 (● P.22[上書き設定について])

■ G センサー記録

Gセンサーが一定以上の衝撃を検知すると、録画ファイルをSDカードの「EVGS」 フォルダ内に生成します。

※初期値では[Gセンサー記録:ON]となります。設定で[OFF]にすることもできます。 (P.56)

・Gセンサー感度

Gセンサーの感度を設定することができます。初期値では、X(前後方向)、Y(左右方向)、 Z(上下方向)の数値は全て[1.0G]となります。(☞ P.56)

※1:約1秒でメッセージは消えます。

事故発生時の衝撃が弱い場合、Gセンサーが衝撃を検知できない場合があります。 その際は、常時録画の映像をご確認ください。

■ ワンタッチ記録(手動録画)

常時録画中に 図ボタンを押すと、録画ファイルをSDカードの [EVSW] フォルダ内に 生成します。

ワンタッチ記録をするときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く行ってください。

※1:約1秒でメッセージは消えます。

3. 上書き設定について

上限に達した場合の動作を下記から選択できます。(● P.54 [設定メニュー])

		上限に達した場合の動作	
	上書き設定	常時録画 / タイム ラプス / 動体検知	イベント記録
上書き禁止	全ての録画ファイルは上書きされ ません。	録画の停止	録画の停止
常時・駐車上書き	常時録画 / 駐車記録 (NOML/ PARK) フォルダのファイルのみ 上書きします。	上書きして 録画を継続	録画の停止
すべて上書き (初期値)	全ての録画ファイルを上書きします。	上書きして 録画を継続	上書きして 録画を継続

※上書きはそれぞれの記録方法の古い録画ファイルから自動削除して上書きされます。

■ 上書き禁止

各フォルダがそれぞれ上限に達すると、その記録方法での記録を停止します。

- 例①:イベント記録(EVGS、EVSW)フォルダの上限に達すると、イベント記録は停止しますが、 常時録画/駐車記録(NOML/PARK)フォルダが上限に達していなければ、常時録画/タイ ムラプス/動体検知を続けます。
- 例②:常時録画(NOML)フォルダがSDカード容量の上限に達すると、常時録画が停止しますが、 イベント記録が上限に達していなければイベント記録を行います。

※タイムラプス/動体検知モード中に「PARK」フォルダが上限に達した場合、メッセージと音声の後、常時録画の停止(■STOP(灰))状態になります。再度、常時録画を行う場合は、∞ボタンを 押してください。

■常時・駐車上書

常時録画/駐車記録(NOML/PARK)フォルダが上限に達すると、そのフォルダ内の ファイルを上書きし、録画を続けます。

イベント記録は、フォルダ(EVGS、EVSW)の上限に達した時点で、その記録方法での記録を停止します。

■ すべて上書き(初期値)

各フォルダがそれぞれ上限に達すると、各記録方法の古いファイルを上書きし、記録 を続けます。

※時間/件数はSDカードの容量、録画画質により異なります。

- ※メッセージ表示中はワンタッチ記録はできません。
- ※2:音量[OFF]にしている場合、音声は鳴りません。(☞ P.57)

メッセージ表示を解除する場合は、いずれかのボタンを押してください。

基礎知識

駐車記録について

本機は駐車記録(エンジンOFF状態で外部電源により駐車中に記録を行うこと) 用に「タイムラプスモード」「動体検知モード」の2つのモードがあります。必要 に応じてご使用ください。

- ※タイムラプスモード/動体検知モード中はワンタッチ記録を行うことができません。また、GPS の位置情報は記録しないため再生時に地図などは表示されません。
- ※別売品のマルチバッテリー (OP-MB4000)または、電圧監視機能付電源ユニット (OP-VMU01) を接続して駐車記録を行う場合、最大継続時間は約12時間です。

1. タイムラプスモード

基礎知識

駐車中の長時間録画に対応するため、フレームレートを「1 コマ/秒」に変更し 記録を行うタイムラプスモード(駐車監視)があります。別売品のマルチバッ テリー (OP-MB4000)または、電圧監視機能付電源ユニット(OP-VMU01)を 接続して駐車記録を行う場合にご使用ください。(P.40)

※タイムラプスモード中は、フレームレートが「1コマ/秒」に固定されます。そのため約3分20秒 の映像が1ファイルになり、再生すると早送りの映像になります。また、タイムラプスモード中 のイベント記録は通常のフレームレート[29.1コマ/秒]で記録されるため、再生しても通常の 再生速度になります。

■ タイムラプスモード中の動作

A:タイムラプスモードを開始する

24 ※1:画面自動OFFの設定に関わらず、10秒後に画面OFFします。

■ B:タイムラプスモードを終了する

※画面OFFの場合、いずれかのボタンを押して画面ONしてから行ってください。

タイムラプスモードを終了し、自動で録画を開始します。 ※タイムラプスモード中にイベント記録が発生した場合、タイムラプスモード終了時 に履歴が表示されます。(☞ P.29)

タイムラプスモード中の映像について…

タイムラプスモード中の映像は、常時録画は「PARK」フォルダ、 Gセンサー記録は「EVGS」フォルダに記録されます。 本体で再生する場合は、フォルダ選択画面の「駐車」/「Gセン サー」から選択してください。

2. 動体検知モード

駐車中の長時間録画に対応するため、フロント/リアカメラの映像の変化から 動体を検知し動きがあった場合に記録を行う動体検知モードがあります。 別売品のマルチバッテリー(OP-MB4000)または、電源監視機能付電源ユニット (OP-VMU01)を接続して駐車記録を行う場合にご使用ください。(● P.40) ※動体検知で記録した録画ファイルの構成は、イベント記録と同様になります。(● P.40) ※映像の変化から動体を検知するため、検出範囲内であっても周囲の状況、気象条件等によって、 うまく働かない場合があります。あらかじめご了承ください。 ※動体検知の感度は変更できます。(● P.56「イベント感度設定」)

10秒経過*1

■ 動体検知モード中の動作

※1:画面自動OFFの設定に関わらず、10秒後に画面OFFします。

基礎知識

■ A:動体検知モードを開始する

記録モード 動体検知 REC PRK EVT SYS

駐車記録設定

※設定されている項目が右に表示されます。 ※初期値[タイムラプス]

基礎知識

A-1 車両のエンジンをONする

録画を開始します。

電源ランプ(赤)が点灯、記録マーク●REC(赤)を表示します。

A-2 or ボタンを3秒以上長押しする

動体検知モードを開始します。 動体検知モード中は記録マーク**□REC**(赤)を表示します。 ※動体検知モード中はGPSデータを記録しないため、GPSアイコンは表示されません。

動体を検知すると…

『キンコーン』と右記画面を数秒表示し、電源ランプ (赤)遅点滅、記録マーク**PIREC**(赤)を表示します。

■ B:動体検知モードを終了する

※画面OFFの場合、いずれかのボタンを押して画面ONしてから行ってください。

基礎知識

動体検知モードを終了し、自動で録画を開始します。 ※動体検知モード中にイベント記録が発生した場合、動体検知モード終了時に履歴が 表示されます。(← P.29)

動体検知モード中の映像について…

動体検知モード中の映像は、動体検知で記録した映像は「PARK」 フォルダ、Gセンサー記録は「EVGS」フォルダに記録されます。 本体で再生する場合は、フォルダ選択画面の「駐車」/「Gセン サー」から選択してください。

3. 履歴表示

タイムラプスモード/動体検知モード終了後にイベン ト記録があった場合、『録画を開始します』の後に『タ イムラプスモード/動体検知モード中にイベント記録 が発生しました』とお知らせし、開始時間/終了時間/ 衝撃イベント(回数)/動体検知イベント(回数)を数秒 表示します。

タイムラ			
開始時間	202	0-06-05 09:35:43	
約1时间	202	0-06-05 12:27:30	
衝撃イベント		動体検	知モード履歴
		開始時間	2020-06-05 09:35:43
駐車中、イベ	ント	終了時間	2020-06-05 12:27:30
イベント録画を確		衝撃イベント	
		動体検知イベント	
		駐車中、イベ イベント録画	ントが発生しました。 を確認してください。

- ※タイムラプスモード/動体検知モード移行後、30秒間はドアの開閉による衝撃などが発生する ため、その間のイベント記録は履歴にカウントされません。
- ※上書き禁止で、タイムラプス/動体検知モード中に「PARK」のフォルダが上限に達した場合、メッ セージと音声の後、常時録画の停止(■**STOP**(灰))状態になります。この場合の履歴表示は、 「 ボタンを押した時に「タイムラプスモード/動体検知モード中にイベント記録が発生しました」と お知らせし数秒表示します。また、上限に達した状態で電源がOFFした場合は、電源ON後、「録 画を開始します」の後に「タイムラプスモード/動体検知モード中にイベント記録が発生しまし た」とお知らせし履歴表示を数秒表示します。

メンテナンスについて

■ 必要に応じてメンテナンス

・付属の電源直結コードのヒューズ交換

※交換用ヒューズ2A(20mm×5.2mm)

接続状態でエンジンをかけても電源ONにならない場合は、電源直結コードのヒューズ (2A) が 切れている可能性があります。

① 電源コードが外れていないかを確認してください。

- ② 下記の手順でヒューズを取り出し、電源直結コードのヒューズホルダー内のヒューズが切れ ていないかを確認してください。
- ③ ヒューズが切れている場合は、市販品のヒューズと交換してください。

ヒューズホルダーを、図の矢印の方向に回し、ヒューズを 取り出す。 ヒューズを交換したあとは、ヒューズホルダーを図の矢印

と逆方向に回し、しっかりと締める。

・別売品のヒューズ交換

※マルチバッテリー (OP-MB4000): 交換用ヒューズ6A (30mm×6.0mm) ※ 電圧監視機能付 電源ユニット (OP-VMU01): 交換用ヒューズ 3A(30mm×6.4mm) ※12V/24V対応電源直結コード(OP-E1138): 交換用ヒューズ2A(20mm×5.2mm)

接続状態でエンジンをかけても電源ONにならない場合は、ヒューズが切れている可能性があります。 ① 接続コード類が外れていないかを確認してください。

2 下記の手順でヒューズを取り出し、ヒューズホルダー内のヒューズが切れていないかを確認してください。 ③ ヒューズが切れている場合は、市販品のヒューズと交換してください。

<OP-MB4000, OP-VMU01>

OP-MB4000:交換ヒューズ6A(30mm×6.0mm)

OP-VMU01:交換ヒューズ3A(30mm×6.4mm)

交換ヒューズ2A

 $(20 \text{mm} \times 5.2 \text{mm})$

<0P-E1138>

ヒューズホルダーを、図の矢印の方向に回し、ヒューズを 取り出す。 ヒューズを交換したあとは、ヒューズホルダーを図の矢印 と逆方向に回し、しっかりと締める。

初期値について

本機の初期値は、下記の表のとおりです。

設定項目	初期値	説明	
録画画質	高画質	映像の画質を[高画質]で記録します。	
音声録音	ON	映像と一緒に録音します。	
上書き	すべて上書き	SDカード容量の上限に達すると、全ての録画ファイルを 上書きします。 (← P.22「上書き設定について」)	
記録モード	タイムラプス	駐車記録方式をタイムラプスモードに設定しています。	
常時Gセンサー 設定	ON	常時録画中にGセンサー記録を行います。 (☞ P.21「Gセンサー記録」)	
駐車Gセンサー 設定	ON	駐車記録中(タイムラプス/動体検知)にGセンサー記録を 行います。(☞ P.24)	
常時Gセンサー 感度	X:1.0G Y:1.0G Z:1.0G	常時録画中のGセンサー感度をX(前後方向)/Y(左右方向)/ 乙(上下方向)の衝撃感度を[1.0G]に設定しています。	
駐車Gセンサー 感度	X : 0.5G Y : 0.5G Z : 0.5G	駐車記録中のGセンサー感度をX(前後方向) / Y(左右方向) / 乙(上下方向) の衝撃感度を [0.5G] に設定しています。	
前方動体検知感度	普通	フロントカメラユニットの動体検知感度を[普通]に設定し ています。	
後方動体検知感度	普通	リアカメラユニットの動体検知感度を[普通]に設定してい ます。	
リアカメラ表示	鏡像	リアカメラの映像を「鏡像」で表示します。 ※記録映像は「正像」で固定になります。	
画面の明るさ	普通	画面バックライトの明るさを[普通]に設定しています。	
画面自動OFF	常時ON	画面は常にONの状態です。	
音量	普通	本機の音量を[普通]に設定しています。 * 音量は操作音、録画開始時の音声、イベント記録開始の音、メッ セージの音声、録画ファイルの再生音に反映されます。	

※初期値を変更する場合は、 ● P.53 ~ 58 [カスタマイズして使う]を参照ください。

基礎知識

本機の取り付け

取り付けの注意をご確認いただき、本機を車両に取り付けてください。

取り付けの注意

■ フロントカメラユニット

- ・フロントガラスの上部20%の範囲内に取り付けてください。
- ・両面テープは所定の位置に、しっかり取り付けてください。
- ・視界の妨げにならないように取り付けてください。
- ・ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。ワイパーの拭き取り範囲外に取り付ける と、降雨時等に、鮮明に記録できない可能性があります。
- ・ルームミラーの操作に干渉しない場所へ取り付けてください。
- ・車検証ステッカー等に重ならないように取り付けてください。
- ・フロントガラス縁の着色部や視界の妨げとなる場所を避けて取り付けてください。
- ・エアバッグの動作や運転の妨げにならないように取り付けてください。
- ・本機の周囲に物を配置しないでください。映像が映り込む可能性があります。
- ・衝突被害軽減ブレーキシステムのカメラや防眩ミラーのセンサー等がルームミラー裏側に ある場合、車両取扱説明書に記載の禁止エリアを避けて取り付けてください。
- ・テレビ/ラジオアンテナ付近に設置しないでください。テレビ/ラジオ受信感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能性があります。
- ・取り付け前に、取り付け位置で電源コードなどが接続でき、ボタン操作がしやすい位置か 確認してから行ってください。

■ リアカメラユニット

- ・リアガラスが可動する車両やリアガラスにフィルムを貼っている車両の場合、リアカメラユ ニットはリアトレイなどに取付けてください。
- ・リアガラスにプライバシーガラスやフィルムを貼られている車両は、夜間や暗い場所では記 録映像が見えづらくなる場合があります。
- ハイマウントストップランプの光や、後続車両のライトにより録画した映像が見えづらくなる場合があります。
- ・リアワイパーが装着された車両の場合、リアワイパーの拭き取り範囲内に取付けてください。 ワイパーの拭き取り範囲外に取り付けると、降雨時等に、鮮明に記録できない可能性があります。
- ・両面テープの貼り付け面がリアガラスの電熱線と重ならないように取り付けてください。
- ・ラジオアンテナ付近にリアカメラケーブルの配線を行うとラジオの受信感度が下がる場合が あります。

1. フロントカメラユニットを取り付ける

あらかじめ、ガラスの汚れ・脂分をよく落とし、慎重に取り付けてください。

 1-1
 フロントカメラユニットからブラケット固定用ボルトとフロントカメラ

 用ブラケットを取り外す

1-2 フロントカメラ用ブラケットの両面テープから保護フィルムをはがし、 フロントガラスに取り付ける

※ブラケットに本体を装着した ときに、電源コードが接続で き、ボタン操作がしやすい場 所に取り付けてください。

■ はがれの原因になるため下記内容を必ずご確認ください。

- ・フロントガラスの汚れ・脂分を落とすのにパーツクリーナー、ガラスクリーナー 等は絶対に使用しないでください。
- ・サンシェード等の日除けを使用する際は、本体をフロントガラスとサンシェード の間に挟み込まないようにしてください。熱がこもりやすくなるため、両面テー プはがれの原因となります。
- ・極端に気温が低い場合、両面テープの粘着が弱くなります。ドライヤーなどで 粘着面を暖めてから貼り付けをしてください。
- ・貼り直しはテープの粘着力を弱め脱落するおそれがあります。
- ・固定力を強くするために本体を取付けず、24時間以上放置し、両面テープがしっかり貼り付くまで引っ張ったり無理な力をかけないように注意してください。
- ・両面テープの中央部が貼り付いていない場合など、両面テープ全体がガラスに貼り付いていないとはがれることがあります。

1-3 フロントカメラ用ブラケットにフロントカメラユニットを合わせ、 ブラケット固定用ボルトで軽く固定する

1-4 ランプ面が地面と垂直になるように調整する

※カメラレンズに触れないように取り付けてください。レンズに触れてしまうと、 レンズが曇り、鮮明な映像が撮れなくなるおそれがあります。

1-5 ブラケット固定用ボルトを締めて固定する

位置がずれないように本体を押さえながらボルトを締めてください。

※ボルトを締めた後は本体の向きを調整しないでください。ブラケットに無理な力が加わり、破損することがあります。ボルトを緩めてから調整してください。

2. リアカメラユニットを取り付ける

あらかじめ、ガラスの汚れ・脂分をよく落とし、慎重に取り付けてください。 ※リアカメラユニットを接続しなくても、フロントカメラユニットのみで録画をすることができ ます。必要に応じてご使用ください。

⚠ 注意

付属の両面テープで取り付ける前にフロントカメラユニットで映像の確認をしてください。 誤った方法で取り付けた場合、映像が上下反転します。

4. 電源を接続する

付属の電源直結コードを接続します。

※別売品で接続する場合は、「別売品の取り付け(P.40)」を参照ください。

<u> 注</u> 意

- ・作業中のショート事故防止のため、配線前に必ず車両のバッテリーのマイナス端子を外して ください。
- ・カーナビやラジオ、オーディオなどが搭載した車両では、バッテリーの端子を外すと、メモリーの内容が消えてしまうことがあります。端子を外す前に、必ずメモリー内容を控えてください。

4-1 電源直結コードを接続する

付属の電源直結コードをフロントカメラユニットのDC ジャックと車両へ 接続します。

※付属の電源直結コードをご使用ください。

※電源はDC12V(マイナスアース)車専用です。24V車ではご使用いただけません。
※電源直結コードのコネクターは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると故障や破損の原因となります。うまく接続できない時は、接続部分を十分に確認してから接続してください。

2	市販品のタイラップ(結束バンド)や両面テープなどを使い、5Vコン バーターユニットを固定し、配線処理を行う
	 ▶次のような場所への固定や配線処理は避けてください。 ・運転やエアバック作動時の妨げとなるような場所。 ・エアコンやヒーターなどの熱風を受ける場所。 ・直射日光のあたる場所。 ・不安定な場所。 ・配線の噛み込みや被覆の摩擦により、断線やショートしてしまう可能性がある場所。 ・車両の電装機器(アンテナ等含む)などの近く。 ・水のかかる場所や湿気 (まこり、油煙の多い場所)
	取り付けと配線が終了したら、ブレーキやライト、ホーン、ハザード、ウイ ンカーなどの動作が正常に行われるか確認してください。正常に作動しない と火災や感電、交通事故の原因となります。

4

別売品の取り付け

1.12V/24V対応電源直結コード(OP-E1138)の接続方法

※電源はDC12V/24V(マイナスアース)車対応です。

2. マルチバッテリー(OP-MB4000)の接続方法

<u> 注</u> 意

- ・作業中のショート事故防止のため、配線前に必ず車両のバッテリーのマイナス端子を外して ください。
- ・カーナビやラジオ、オーディオなどが搭載した車両では、バッテリーの端子を外すと、メモリーの内容が消えてしまうことがあります。端子を外す前に、必ずメモリー内容を控えてください。
- ・OP-MB4000を3ヶ月以上使用しない場合は、電源コネクターを外してください。そのまま 放置した場合、内蔵電池が完全放電し使用できない状態になることがあります。
 ※電源コネクターを外した場合でも接続する機器への電源供給は行えます。
- ・ディップスイッチを操作できる場所へ取り付けてください。

OP-MB4000

OP-MB4000 接続時に必要なもの

① OP-MB4000 ② OP-MB4000 付属入力コード ③ OP-MB4000 付属出力コード ④電源直結コード(ドライブレコーダー付属) ⑤市販品接続端子(ギボシ端子など)

40

2-3 OP-MB4000を車両に接続する

2-4 電源直結コードを接続する

付属の電源直結コードをフロントカメラユニットのDCジャックへ接続します。 ※電源直結コードのコネクターは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接 続すると故障や破損の原因となります。うまく接続できない時は、接続部分を十分 に確認してから接続してください。

2-5 OP-MB4000 付属の面ファスナーや市販品のタイラップなどで固定し、 配線処理を行う

 次のような場所への固定や配線処理は避けてください。 ・運転やエアバッグ作動時の妨げとなるような場所。 ・エアコンやヒーターなどの熱風を受ける場所。 ・直射日光の当たる場所。 ・不安定な場所。 ・配線の噛み込みや被覆の摩擦により、断線やショートしてしまう可能性がある場所。 ・車両の電装機器(アンテナ等含む)などの近く。 ・水のかかる場所や湿気、ほこり、油煙の多い場所。 ・ディップスイッチの操作ができない場所。 	
取り付けと配線終了後、ブレーキやライト、ホーン、ハザード、ウインカー などの動作が正常に行われるか確認してください。 正常に動作しないと火災や感電、交通事故の原因となります。	

3. 電圧監視機能付 電源ユニット(OP-VMU01)の接続方法

▲ 注意

- ・作業中のショート事故防止のため、配線前に必ず車両のバッテリーのマイナス端子を外して ください。
- ・カーナビやラジオ、オーディオなどが搭載した車両では、バッテリーの端子を外すと、メモリー の内容が消えてしまうことがあります。端子を外す前に、必ずメモリー内容を控えてください。
- ・2日以上使用しない場合は、電源スイッチをOFFにしてください。車両バッテリー上がりの 原因となります。

※ 電源スイッチをOFFにした場合でも接続する機器への電源供給は行えます。

・ディップスイッチを操作できる場所へ取り付けてください。

ディップスイッチ

検出電圧設定とオフタイマー設定に使用

電源スイッチ

OP-VMU01の電源ON/OFFに使用します。

表示LED(赤)

車両のエンジンON時、またはOP-VMU01 の動作時にLED(赤)が点灯します。

OP-VMU01 付属の入力コードを接続

接続機器と接続します。

■ OP-VMU01 接続時に必要なもの

① OP-VMU01 ② OP-VMU01 付属入力コード

③電源直結コード(ドライブレコーダー付属)*1 ④市販品接続端子(ギボシ端子など) *1:24V車に接続する場合、別売品12V/24V対応電源直結コード(OP-E1138)が必要になります。

3-1 OP-VMU01 を車両に接続する

3-2 電源直結コードを接続する

付属の電源直結コードをフロントカメラユニットのDCジャックへ接続します。

※電源直結コードのコネクターは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると故障や破損の原因となります。うまく接続できない時は、接続部分を十分に確認してから接続してください。

3-3 検出電圧設定とオフタイマー設定をする

エンジンOFF後、車両のバッテリーが設定したバッテリー電圧以下になる と、車両のバッテリーから電源供給を停止する検出電圧設定と、エンジン OFF後、設定した時間になると車両のバッテリーから電源供給を停止する オフタイマー設定があります。

※ディップスイッチのON/OFFは、先の細いつまようじなどで行ってください。
 ※ディップスイッチの4、8は使用しません。初期値(ON)のまま変更しないでください。
 ※オフタイマー設定に関係なく、検出電圧設定以下になった場合には車両のバッテリーから電源供給を停止します。

■ 検出電圧設定(1~3使用) 12V車

■オフタイマー設定(5~7使用)

オフタイマー設定について

オフタイマー設定を「使用しない(0時間)」に設定した場合、駐車記録は行いません。 駐車記録を行わない場合などに設定してください。

3-4 電源スイッチをONにする

3.	-5	OP-VMU01付属の両面テープなどで固定し、配線処理を行う
		 ■次のような場所への固定や配線処理は避けてください。 ・運転やエアバッグ作動時の妨げとなるような場所。 ・エアコンやヒーターなどの熱風を受ける場所。 ・直射日光の当たる場所。 ・不安定な場所。 ・配線の噛み込みや被覆の摩擦により、断線やショートしてしまう可能性がある場所。 ・車両の電装機器(アンテナ等含む)などの近く。 ・水のかかる場所や湿気、ほこり、油煙の多い場所。 ・ディップスイッチの操作ができない場所
		取り付けと配線終了後、ブレーキやライト、ホーン、ハザード、ウインカ-

取り付けと配線終了後、ブレーキやライト、ホーン、ハザード、ウインた などの動作が正常に行われるか確認してください。 正常に動作しないと火災や感電、交通事故の原因となります。

電源ON ~ OFF までの手順

ご購入後、初期値のまま使う場合は下記手順に沿って操作の確認をお願いします。 エンジンON

※付属品以外のSDカードを使用する場合、初回起動時に必ず本機でフォーマットしてください。 フォーマットしない場合、録画がうまくできない・録画可能時間が減少するなどの原因になります。

1. 電源ON(録画を開始する)

本機は、エンジンキーに連動して録画を開始します。

1-1 SDカードが挿入されていることな	 ・SDカードが、 ときは… 電源OFF後、 したことを確認 てください。 ・P.18[SD た) 	挿入されていない 電源ランプが3秒以上消灯 &して、SDカードを挿入し コードの取り外し/装着」
1-2 車両のエンジンをONする	・電源ランプに	こついて
	ランプの状態	本体の動作
REC 「録画を開始		常時録画中
	赤遅点滅	イベント記録中
Linu L	赤早点滅	SDカード未挿入時
2020/106/105 12:34:55 EVENT	赤変則点滅	タイムラプスモード / 動体検知モード中
	緑点灯	録画以外の動作
緑雨を開始します	消灯	電源OFF
電源ランプ(赤)が点灯、記録マーク●RI GPSを測位すると The アイコンを表示		,ます。 取得します。
※GPS情報を取得すると、自動的に日時を	と調整します。	
*GPSの測位に失敗すると、 ※ アイコン	を表示します。	

・録画開始までの時間について

本体の状態によって録画開始まで、数秒から最大40秒かかる場合があります。電源ランプの 状態を確認してから走行を開始してください。

・SDカードチェック機能について

SDカードの破損や不具合を見つけたらお知らせします。(🖝 P.74)

・GPS測位について

購入後、初めて使用する場合、障害物や遮へい物のない見通しの良い場所で10分~20分程 度通電状態にし、GPSの電波を受信(測位)させます。

2.録画を停止する 2.1 録画中に OK ボタンを押す 記録マーク 記録マーク 「「」」」 「」」 <l

電源ランプ(緑)が点灯、記録マーク■STOP(灰)を表示します。

3. SDカードをフォーマットする

フォーマットを行うと、録画ファイルが全て削除されます。必要に応じて パソコンにバックアップなどしてからフォーマットしてください。(● P.72)

4. 録画を再開する

録画を再開します。 設定メニューの場合は ● P.53、動画再生モードの場合は ● P.61を参照 ください。

5. ワンタッチ記録をする

本機は、常時録画中に
「ボタンを押すと、ワンタッチ記録ファイルを生成します。

電源ランプ(赤)が遅点滅、記録マークMRECを表示します。 ※ワンタッチ記録ファイル生成後は、自動で常時録画へ戻ります。

6. 音声録音をON/OFFする

録画中に▼ボタンを押すことで音声録音のON/OFFを変更することができます。 ※設定メニューからも変更できます。(◆ P.55)

7. 画面表示を切り替える

■ボタンを押すたびに画面表示を切り替えることができます。
 ※リアカメラユニットの映像は正像/鏡像で切り替えることができます。(● P.57)
 ※画面表示を切り替えても、フロントカメラユニットでは全周囲を記録します。

•1 動画記録モードで 🗊 ボタンを押す

8. 電源OFF(録画を停止する)

本機は、エンジンキーに連動して録画を停止します。

8-1 車両のエンジンをOFFする
 録画が停止し、電源OFFになります。

別売品のマルチバッテリーまたは電圧監視機能付 電源ユニット接続時

※長時間駐車を行う場合は、タイムラプスモード(☞ P.25)または動体検知モード(☞ P.28) にすることをお勧めします。

■ A:タイムラプスモードまたは動体検知モードを使用する場合

■ B:タイムラプスモードまたは動体検知モードを使用しない場合

B-1 車両のエンジンをOFFする

・駐車記録とは…
 エンジンOFF状態で外部電源により
 駐車中に記録を行うこと。

録画を継続し、駐車記録を行います。 ※別売品の設定によっては電源OFFします。

B-2 車両のエンジンをONする

駐車記録が継続している場合、録画を継続して行います。 駐車記録が停止している場合、録画を開始します。

設定メニューの表示方法 1. 設定メニューを表示する 本体の電源ONを確認し、録画中の場合は or ボタンを押して録画を停止する 1-1 記録マーク 『録画を停止 します」 REC / STOP - 電源ランプ 録画を停止します。 電源ランプ(緑)が点灯、記録マーク■STOP(灰)を表示します。 1-2 ▼ ボタンを押する 録画設定 録画画質 普通画質 音声録音 ON 上書き すべて上書き REC PRK EVT SYS <設定メニュー> 設定メニューを表示します。 ※ △ボタンを押すたびに「録画設定」⇒「駐車記録設定」⇒「イベント感度設定」⇒「シス テム設定|に変更できます。 2. 録画を再開する 設定完了後は、下記の手順で録画を再開します。

カスタマイズ

設定メニュー

■ 設定メニュー時のボタンの機能

ボタン	機能		
■ボタン (DISP)	短押し	前の画面へ戻ります。*1	
▲ボタン (MODE)	〔短押し〕	項目や設定値を選択したり、値を増加します。	
▼ボタン (MENU)	〔短押し〕	項目や設定値を選択したり、値を減少します。	
のKボタン (REC/STOP)	〔短押し〕	項目や設定値を決定します。	
▲ボタン (EVENT)	〔短押し〕	設定項目を切り替えます。	

※1:日時設定の場合、回ボタンを押しても前の画面には戻りません。前の画面に戻る場合は、 [確定]または[キャンセル]を選択し、Mボタンを押してください。

1. 録画設定

※設定メニューの表示方法は ☞ P.53を参照ください。

★は初期値です。

項目	設定	説明
	低画質	画質を選択します。
録画画質	普通画質	※ 録画画質を下げると記録時間が長くなります。
	高画質(★)	※変更する場合、フォーマットが必要になります。
立主연고	OFF	音声録音のON/OFF を選択します。
百尸球百	ON(★)	※ 動画記録モードでも変更できます。(🖝 P.49)
	上書き禁止	
上書き	常時・駐車上書き	詳細は 🖝 P.22を参照ください。
	すべて上書き(★)	

2. 駐車記録設定

※設定メニューの表示方法は ● P.53を参照ください。

駐車記録設	定		1/1
記録モー	-ド		動体検知
DEC	DDI		0)/0
REC	PRK	EVI	SYS

★は初期値です。

項目	設定	説 明
	動体検知	駐車記録の方法を選択します。
記録モード	タイムラプス(★)	※ タイムラプスの詳細は ☞ P.24、動体検知の詳細は ☞ P.27を参照ください。

カスタマイズ して使う

3. イベント感度設定

※設定メニューの表示方法は ☞ P.53を参照ください。

イベント感度設定	1/2	イベント感度設定 2/2
常時Gセンサー設定	ON	前方動体検知感度 普通
駐車Gセンサー設定	ON	後方動体検知感度 普通
常時Gセンサー感度		
駐車Gセンサー感度		
REC PRK EV	T SYS	REC PRK EVT SYS

★は初期値です。

項目	設定	説明
常時Gセンサー	OFF	常時録画中にGセンサー記録を行うかON/OFF
設定	ON(★)	で選択します。
駐車Gセンサー	OFF	駐車記録中(タイムラプス/動体検知)にGセン
設定	ON(★)	サー記録を行うか ON/OFF で選択します。
一世時にセンサー	X:0.5 ~ 4.0G(1.0G★)	
感度	Y:0.5 ~ 4.0G(1.0G★)	X (前後方向)、Y (左右方向)、Z (上下方向)の衝撃
	Z:0.5 ~ 4.0G(1.0G★)	感度を0.1Gステップで個別に設定します。感度
駐車Gセンサー	X:0.3 ~ 4.0G(0.5G★)	は、数字が小さくなると「敏感」になり、数字が大
感度	Y:0.3 ~ 4.0G(0.5G★)	さくふると[
	Z:0.3 ~ 4.0G(0.5G★)	
	OFF	
前去動体栓如咸度	低い	フロントカメラの動体検知感度を選択します。
前刀動冲快和感受	普通(★)	※ [OFF] にした場合、フロントカメラで動体検知は行い ません。
	高い	
	OFF	
後方動体検知感度	低い	リアカメラの動体検知感度を選択します。
	普通(★)	※ [OFF] にした場合、リアカメラで動体検知は行いません。
	高い	

4. システム設定

※設定メニューの表示方法は ☞ P.53を参照ください。

システム設定 1/2	システム設定 2/2
リアカメラ表示 鏡像	日時設定
画面の明るさ 普通	バージョン情報
画面自動OFF 常時ON	設定初期化
	SDカードフォーマット
REC PRK EVT SYS	REC PRK EVT SYS

★は初期値です。

項目	設定	説 明
リアカメラ表示	鏡像(★)	リアカメラで表示する映像を選択します。
	正像	※記録映像は「正像」で固定になります。
	暗い	
画面の明るさ	普通(★)	画面バックライトの明るさを選択します。
	明るい	
	常時ON(★)	
	10秒後	」 動画記録モード時に無操作で画面を自動的にOFFす
両面白動OFF	30秒後	る時間を選択します。
回回日勤の日	1分後	
	時計画面	動画記録モード時に1分間無操作で画面を時計画面に 切り替えます。(P.19)
	OFF	
立旦	小さい	本機の音量を選択します。
日里	普通(★)	1※ 音量は操作音、録画開始時の音声、イベント記録開始の音、 メッヤージの音声、録画ファイルの再生音に反映されます。
	大きい	
		日付や時刻を設定します。
日時設定	_	※ 手動で設定した場合でもGPSの日時情報が優先され、変更 されます。
バージョン情報	-	ファームウェアのバージョンを表示します。
乳中切扣化	実行	大機をご購入時の設定に百します
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	キャンセル	
SDカード	実行	SDカードをフォーマットします。(🖝 P.58)
フォーマット	キャンセル	※録画ファイルは全て削除されます。

して使う

SDカードフォーマット

付属品以外のSDカードを使用する場合、初回起動時に必ず本機でフォーマット してください。

※フォーマットを行うと、全ての録画ファイルが削除されます。必要に応じてパソコンなどにバッ クアップしてからフォーマットしてください。

※ ■ボタンでフォーマットする方法は ● P.12[SDカードフォーマットの手順]を参照ください。

1. SDカードをフォーマットする

- 1 設定メニューを表示する (● P.53)

1-2 🛆 ボタンを数回押して「システム設定」を表示する

1-3 [SDカードフォーマット]を選択し、 or ボタンを押す

して使う

3. 録画を再開する

再生後は、下記の手順で録画を再開します。

再生画面で、 🖾 ボタンを押す 3-1 0200605 123456 [0001/0034] 駐市 Gセンサ <ファイル選択画面> ファイル選択画面を表示します。 💷 ボタンを押す 3-2 『録画を開始 します』 06/05 12:34 録画を開始します。

再生する

再生モード

※再生モードの表示方法は ☞ P.60を参照ください。

※ 再生して数秒経つと、上下のバー表示が 消えて全画面表示になります。

No.	表示名	説明			
1	記録日時	選択中ファイルの記録日時を表示します。 <u> 20200605</u> - <u> 123456</u> 記録日(年月日) 記録時間(時分秒)			
2	ファイル数				
3	選択中のファイル	選択中の録画ファイルを白色枠で表示します。			
(4)	フォルダ種類	選択中のフォルダを青背景で表示します。			
5	動作アイコン	■PLAY再生中に表示します。RPLAYF:フロントカメラ、Rリアカメラ			
		 F:フロントカメラ、Rリアカメラ 			
6	再生時間	現在の再生時間/ファイル総時間を表示します。			

■ 動画再生モード時のボタンの機能

ボタン	動作	機能		
回ボタン	ファイル選択時	短押し	常時録画を開始します。	
(DISP)	ファイル再生時	短押し	ファイル選択画面を表示します。	
	ファイル選択時	短押し	前のファイルを選択します。	
▲ボタン (MODE)	ファイル再生時	〔短押し〕	前のファイルを再生します。	
(NOBE)	ファイル再生时	長押し	10秒戻ります。(スキップ)	
	ファイル選択時	短押し	次のファイルを選択します。	
■ボタン (MENIII)	ファイル再生時	〔短押し〕	次のファイルを再生します。	
(MENO)		長押し	10秒進みます。(スキップ)	
окボタン	ファイル選択時	短押し	再生します。	
(REC/STOP)	ファイル再生時	短押し	再生/一時停止します。	
		〔短押し〕	フォルダを切り替えます。	
▲ボタン (EVENT)	ファイル選択	長押し	3秒以上長押しで録画ファイルを削除する画面を表示します。(☞ P.64)	
	ファイル再生時	短押し	映像を切り替えます。	

再生画面で 🛆 ボタンを押すと映像を切り替えることができます。

<前方表示>

<右側表示>

6/05 12:34:56 00:05/00:30 <車内表示>

※1:一時停止中に、[2分割表示]から[リアカメラ表示]、または[リアカメラ表示]から[前方表示] に切り替えた場合、一時停止は解除されます。 再生する

録画ファイルの削除

- ※フロントカメラの録画ファイルを削除した場合、もう一方の対になるリアカメラの録画ファイ ルも一緒に削除されます。あらかじめご了承ください。
- ※SDカード内の録画ファイルをすべて削除する場合は、SDカードフォーマットを行ってください。 (☞ P.12、58)

1. 録画ファイルを削除する

-1 再生モードを表示する(🖝 P.60)

1-3 [実行]を選択し、のボタンを押す

録画ファイルを削除し、ファイル選択画面を表示します。

専用ビューアソフトで再生する

本機で録画した映像は、パソコンに専用ビューアソフト [PCViewer TypeP] をインストールすることにより、Google Maps と連動させて表示することができます。

※自車位置の表示にはインターネット接続環境が必要です。

1. 準備する

弊社ホームページより専用ビューアソフトをダウンロードし、インストールを行ってく ださい。(https://www.yupiteru.co.jp/) 下記の仕様を満たしたパソコンで再生できます。

OS:Microsoft Windows 10 CPU:Intel Core i5、3.0GHz 以上 メモリ:8GB 以上

(2020年5月現在)

- ※CPU性能、RAMの状態、他アプリケーションの同時作動等、環境の起因によって動画再生のコ マ落ち等の不具合が起こる場合があります。
- ※誤って専用ビューアソフトを削除した場合、またはOSやシステムのアップデートにより正常に 動作しなくなった場合は、弊社ホームページより最新の専用ビューアソフトをダウンロードし てください。
- ** Windows のアップデートやGoogleマップの仕様変更などにより、専用ビューアソフトで地図が表示できないなど、正しく動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。

2. 専用ビューアソフトを起動する

専用ソフト

-2	🖾 をクリックし、[(OK]を	クリック	クする			
	e e e ■	b 					
		SDオープン					×
		ドライブ	名前	容量	使用	空き	ОК
		J:¥	DP_N	29.8GB	29.4GB	0.4GB	キャンセル
	nteru						SDフォーマット

※[SDフォーマット]をクリックすると、フォーマットできます。

録画ファイルを再生します。

4. 専用ビューアソフトを終了する

専用ビューアソフト右上の 🗙 をクリックする 4-1

専用ビューアソフトが終了します。

専用ビューアソフト

専用ビューアソフトでは、映像の再生や自車位置、Gセンサーグラフ等を表示 できます。

※インストール方法は、弊社ホームページをご確認ください。https://www.yupiteru.co.jp/ ※自車位置の表示にはインターネット接続環境が必要です。

1. 専用ビューアソフトの画面について

<全画面表示>

No	表示名	説明			
		Ĵ	フォルダを開く	再生リストにフォルダ単位で録画ファ イルを読み込みます。	
		SD	SDカードを展開	再生リストにSDカード単位で録画ファ イルを読み込みます。	
1	ツールメニュー	0	情報を表示	専用ビューアソフトのバージョンを 表示します。	
		1	印刷	再生中/一時停止中の映像を印刷します。	
		0	画面キャプチャ	再生中/一時停止中の映像から静止画 (JPEG)に変換して保存します。	
2	フロントカメラ映像	フロント	カメラの映像を表示	します。	
3	タイムライン	クリック	位置から再生できま	きす。	
4	再生時間	現在の再	生時間/ファイル総	時間を表示します。	
			前のファイルを 再生	前のファイルを再生します。	
		₹	1秒前	1秒前に戻ります。	
		•	再生/一時停止	再生/一時停止します。 ※ 再生リストに複数の録画ファイルがある 場合、連続して再生します。	
5	ファイル コントロール	*	1秒後	1秒後に進めます。	
		►I	次のファイルを 再生	次のファイルを再生します。	
		>>	次コマ	クリック毎に1フレーム後の映像を表示 します。	
		2020/06/05	- 10:47:15 - 10:47:15 - 10:47:15 - 記録日時 / 音量バー	記録日時を表示します。 左右操作で音量を調整できます。	
6	Gセンサーグラフ	録画ファ Z軸でグ	イルに埋め込まれて ラフ表示します。	「いるGセンサーデータをX軸、Y軸、	
		全画面	全画面で表示しま	す。	
6	雨雨爆炸	スイッチ	フロントとリアカ.	メラの映像を切り替えます。	
\cup	回山採TF	削除	再生中/一時停止中	中の録画ファイルを削除します。	
		左右反転	リアカメラの映像	を左右反転します。	
		0.5x			
	五 步、声度:即數	1.0x			
8	円土迷度調整	1.5x	- クリックした速度で再生します。 		
		2.0x	1		

No	表示名	説明				
		٩	魚眼表示	録画した映像そのまま(魚眼状態)表示 します。		
	表示切替		拡大フラット表示	一部分を拡大して平面上に表示します。		
(9)	(🖝 P.71)	ll	2分割表示	前後の映像をそれぞれ四角形に変形して 表示します。		
		Π	パノラマ表示	水平360°方向を横長の1枚の映像で表示 します。		
10	走行速度	GPS で記	録した走行速度を表	長示します。		
1	保存	チェック	を入れた録画ファイ	イルを保存します。(AVI)		
(12)	削除	チェック	を入れた録画ファイ	イルを削除します。		
(13)	再生リスト	録画ファイルの種類/日付/時間/再生時間/ファイル名を表示します。				
(14)	ファイル選択	チェックを入れると指定したファイルだけ表示できます。				
	リスト	クリックすると再生リスト表示します。				
(15) * 1	地図	クリックすると地図を表示します。 読み込まれた映像はGoogle Maps に連動して自車位置が移動します。 ※ インターネットに接続されていないと、地図(Google Maps)は表示されません。				
(16)	リアカメラ映像	リアカメ	ラの映像を表示しま	きす。		
			最小化	ウィンドウを最小化します。		
17	プログラム	□ ∕ ᠿ	最大化/元に戻す	ウィンドウを最大化/元に戻します。		
		×	閉じる	ソフトウェアを終了します。		

専用ソフト

2. 表示エリアの操作について

■ 移動

マウスの左ボタンをドラッグで表示させたい部分まで移動します。

■ 拡大/縮小

マウスのホイールボタンを前後に回転させ画面を拡大/縮小します。 ※2分割表示の場合、拡大/縮小できません。

<縮小>

3. 表示切替について

○ □ = □ (表示切替)アイコンをクリックすることでフロントカメラの画面 表示を変更できます。

表示名	アイコン	画面
魚眼表示	0	
拡大フラット表示		
2分割表示	ĪĒ	
パノラマ表示	Π	

録画ファイルの読み出しについて

本機で記録した映像は、通常のファイルと同じようにパソコンで扱うことができます。下記の仕様を満たしたパソコンで再生・表示することができます。

OS: Microsoft Windows 10 CPU: Intel Core i5、3.0GHz 以上 メモリ: 8GB 以上

(2020年5月現在)

- ※CPU性能やRAMの状態、他アプリケーションの同時作動等の環境の起因によって動画再生のコマ落ち等不具合が起きることがあります。
- ※対応OSや動作環境に関する最新情報は、ホームページをご確認ください。 ※本体とパソコンを、直接USBケーブルなどで接続しないでください。
- 本体からSDカードを取り出して、SDカードをパソコンと接続してください。
- ※推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- ※再生する動画の種類によっては処理能力が高いパソコンが必要になります。お使いになるパソコン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。
 ※ CPU やメモリが動作環境に満たない場合、再生時の動作が遅くなることがあります。
 ※ ご使用のSDカード容量に対応していないSDカードリーダーライターを使用した場合、SDカード内のファイルが破損することがあります。

■ ファイル名について

ファイル番号は記録した順に本機で自動設定されます。

例: <u>00000001</u>	_ 20200605 _	<u>123456</u>	_ <u>NOML</u>	<u>1. avi</u> -動画
 ファイル番号	 記録日(年月日)	 記録時間 (時分秒)	 ファイル 種類 ^{*1}	 カメラ種類 1:フロント 2:リア

 ※1:NOML:常時録画、EVGS:Gセンサー記録、EVSW:ワンタッチ記録、 PAKT:タイムラプス / 動体検知:PAKM

■ フォルダ構造について

各ファイルは、下記のフォルダ構造で保存されています。

SDカード —	NOML 00000001_20200605_123456_NOML_1_avi	
	00000001_20200605_123456_NOML_2_avi :	
	:	
	— EVGS — 0000002_20200605_123524_EVGS_1_avi	
	00000002_20200605_123524_EVGS_2_avi	
	EVSW 00000003_20200605_123554_EVSW_1_avi	
	00000003_20200605_123554_EVSW_2_avi	
	00000004_20200605_123626_PAKT_2_avi	

1. 専用ビューアソフトを使用せずに録画ファイルを再生する

⚠ 注意

パソコンではファイル再生以外の操作をしないでください。SDカード内のデータの書き換え/ 消去などを行った場合、本機が正常に動作しないことがあります。

その

こんなときは

本機に異常などがあった場合にメッセージと音声でお知らせします。 ※音量[OFF]にしている場合、音声/音によるお知らせはしません。 ※メッセージ表示を解除する場合は、いずれかのボタンを押してください。

メッセージ	対処方法
よります。 SDカードが挿入されていません。	 □ SDカードを挿入、または再挿入してください。 SDカード挿入口に『カチッ』と音がするまで押し込んでください。 切り欠き部が上 ※ SDカードの向きに注意して挿入してください。
よります。 SDカード容量が不足しているため 録画できません。 フォルダーを確認してください。	 □ ファイル容量がSDカード容量の上限に達しています。 録画ファイルを削除し、SDカードの空き容量を増やすとお使いいただけます。 また、メッセージが頻繁に表示される場合は下記をご確認ください。 ・録画設定の録画画質を下げる。(● P.54) ・上書き設定を変更する。(● P.54) ・容量が大きいSDカードで本機を使用する。 ※メッセージ表示を解除する場合は、いずれかのボタンを押してください。
SDカードをフォーマット できませんでした。 SDカードエラー	 本機に対応したSDカードかご確認ください。 記録媒体:microSDHC/microSDXCカード 容量:16~128GB スピードクラス:Class10以上 SDカードをフォーマットしてください。 (● P.12、58) フォーマット後も頻繁にメッセージが表示される場合は、 新しいSDカードに交換してください。
文応していないSDカードです。 SDカードを交換してください。	※ メッセージ表示を解除する場合は、いずれかのボタンを押してください。

故障かな?と思ったら

電源がONにならない

□ **電源内部のヒューズが切れていないか確認してください**。 ヒューズホルダーを矢印の方向に回してヒューズを取り出 してください。 ☆

電源はONになるが本体が起動しない/画面が表示されない

- □ リセットボタンを押して再起動してください。(P.15)
- □ SDカードを取り外して起動してください。
 起動する場合はSDカードが原因となっている可能性があります。本機に対応したSDカードかご確認ください。(● P.80)
- □ **画面自動OFFの設定が[常時ON]以外になっていませんか。(← P.54)** いずれかのボタンを押して画面を表示してください。

□ 本体内部が高温になっていませんか。

本体温度が高温になると液晶パネル保護のため液晶パネルが自動的に画面OFF になります が録画は継続して行われます。動作温度範囲まで温度が下がると自動的に画面ON します。

正常に動作しない

□ パソコンでSDカード内のデータを書き換えたり消去していませんか。

パソコンでSDカード内のデータの書き換え/消去などを行った場合、本機が正常に動作しないことがあります。その際は、本機でSDカードをフォーマットしてください。 (● P.12、58)

車両のエンジンをOFFしても本体電源がOFFにならない

□ 別売品のマルチバッテリーまたは電圧監視機能付 電源ユニットを接続していませんか。 設定によっては車両のエンジンOFF後も本体に電源を供給するため本体電源はOFFになりません。強制的に電源OFFする場合は、電源コードを取り外してください。(◆ P.11)

リアカメラの映像が映らない

 リアカメラケーブルのプラグをカメラジャックの奥までしっかりと挿し込んで いますか。

リアカメラユニットが接続されているかアイコンで確認してください。

:リアカメラユニット非接続時

モニター画面に斑点や輝点がある

□ 液晶パネルの現象です、故障ではありません。 有効画素の中に画素欠けや常時点灯する場合があります。

イベント記録ファイルが生成されない

□ 事故発生時の衝撃が弱くありませんでしたか。

事故発生時の衝撃が弱い場合、Gセンサーが衝撃を検知できない場合があります。 その際は、常時録画の映像をご確認ください。(☞ P.20)

録画ファイルがない

□ 本機でフロントカメラまたはリアカメラの録画ファイルを削除していませんか。 本機でどちらかの録画ファイルを削除した場合、もう一方の対になる録画ファイルも一緒 に削除されます。あらかじめご了承ください。

□ 上書きされていませんか。

初期値では上書き設定「すべて上書き」のため上限に達すると上書きされます。(🖝 P.22)

□ 各専用フォルダを確認してください。(● P.20、72)

□ TMP(拡張子) ファイルがありませんか。

TMPファイルは、最後ファイルが正常に終了しなかった場合に作成されます。そのファイルがあるSDカードを挿入して電源ONしてください。その際にTMPファイルは録画ファイル (avi) に生成されます。

映像が記録できない

□ SDカードが正しく挿入されていますか。

SDカード挿入口に『カチッ』と音がするまで押し込んでください。

切り欠き部が上

※ SDカードの向きに注意して挿入 してください。

専用ビューアソフトで地図や走行速度、加速度が表示されない

□ インターネットに接続されていますか。

インターネットに接続されていない場合、地図 (Google Maps) は表示されません。

□ GPS測位していましたか。

録画ファイルにGPSデータがない場合、地図 (Google Maps) は表示されません。

□ タイムラプスモード/動体検知モードで録画していませんか。

タイムラプスモード/動体検知モードで録画した場合、GPSデータを記録しないため、 地図 (Google Maps) は表示されません。

専用ビューアソフト / 映画&テレビで再生できない

□ 本機に対応したパソコンか下記仕様をご確認ください。

OS:Microsoft Windows 10 CPU:Intel Core i5、3.0GHz 以上 メモリ:8GB 以上

(2020年5月現在)

電圧監視機能付 電源ユニット接続時に駐車記録が動作しない

□ **電源スイッチはONになっていますか。** OFFになっている場合は、電圧監視機能付 電源ユニットは動作しません。(● P.46)

- □ オフタイマー設定が「使用しない」になっていませんか。 オフタイマー設定が「使用しない」になっていると、車両のエンジンOFF後の本機への 電源供給が行われません。
- □ エンジンOFF時の車両バッテリー電圧が検出電圧設定以下になっていませんか。 検出電圧設定以下では電源供給は行われません。検出電圧設定を変更してください。 (● P.45)

マルチバッテリー接続時に駐車記録が動作しない

□ 電源コネクターは接続されていますか。

電源コネクターが接続されていないとマルチバッテリーは充電されず、車両のエンジン OFF後の本機への電源供給が行われません。(P.41)

□ オフタイマー設定が「使用しない」になっていませんか。

オフタイマー設定が「使用しない」になっていると、車両のエンジンOFF後の本機への 電源供給が行われません。

□ ディップスイッチ4がOFFになっていませんか。

ディップスイッチ4がOFFになっていると、車両のエンジンOFF後の本機への電源 供給が行われません。

例:オフタイマー設定を[1時間]に設定する場合

仕様

外形寸法 (突起部除く)	【フロント】69(幅)×72(高さ)×39(奥行)mm(突起部除く) ※取付ブラケット(テープ貼付)装着時77(高さ)mm(窓ガラス25°想定の場合) 【リア】54(幅)×25(直径)mm(突起部除く) ※取付ブラケット(テープ貼付)装着時36(高さ)mm(窓ガラス25°想定の場合)
本体重量	【フロント】約157g (microSDカード含む) 【リア】約26g
記録媒体	microSDカード(32GB付属) 16GB~128GB(Class10以上)
撮影素子	【フロント】500万画素カラー CMOS (STARVIS [™] 技術搭載 ^{*1}) 【リア】200万画素カラー CMOS (STARVIS [™] 技術搭載 ^{*1})
最大記録画角	【フロント】水平360°×垂直240° 【リア】 対角155°(128°(水平)、63°(垂直))
記録解像度	【フロント】最大360万画素 【リア】最大200万画素 【リア】1080P HD (1920×1080)
F値	【フロント】2.45 【リア】2.0
GPS	有
Gセンサー	有 0.5G~4.0G (0.1G単位で感度設定可能)
画質	HDR (ハイダイナミックレンジ)
最低被写体照度	【フロント】1LUX(ルクス) 【リア】0.5LUX(ルクス)
記録方式	常時録画/イベント記録(Gセンサー記録、ワンタッチ記録<手動録画>) /駐車記録(タイムラプス、動体検知)
録画ファイル構成	常時録画:30秒単位、3分20秒単位 ^{*2} イベント記録(Gセンサー記録・ワンタッチ記録)、動体検知:40秒単位
画面サイズ	【フロント】2.4インチ フルカラー TFT 液晶
音声	ON / OFF可能
フレームレート	29.1コマ/秒、1コマ/秒*2
映像ファイル形式	avi
記録映像 再生方法	・専用ビューアソフト「PC Viewer TypeP」 ^{*3} (弊社ホームページよりダウンロードできます。) ・Windows標準の「映画&テレビ」 ^{*3}
電源電圧	DC12Vマイナスアース車専用 (5V入力)
消費電力	7.5W
動作温度範囲	- 10°C∼+ 60°C
製品保証期間	3年(消耗品は除く)
····································	
※1:STARVIS(ス 高画質を実現	タービス)は、監視カメラ用途CMOSイメージセンサ向けに開発された、高感度・ するソニー株式会社の裏面照射型画素技術です。

※2:タイムラプスモード中のみ。

※3:Microsoft Windows10に対応。

別売品:マルチバッテリー(OP-MB4000)		
入力電圧	DC12V (最大6A)	
出力電圧	出力端子B:12V(1A)	
オフタイマー設定時間 0.5時間/1時間/2時間/3時間/4時間/6時間/12時間		
内蔵電池	ニッケル水素電池 12V/4,000mAh	
動作温度範囲	0°C∼ +45°C	
外形寸法	144(幅)×33(高さ)×131(奥行)mm(突起部除く)	
本体重量	約950g (内蔵電池含む)	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		

別売品:電圧監視機	畿能付 電源ユニット(OP-VMUO1)	
入力電圧	DC12V/24V	
出力電圧	DC12V/24V (入力に準ずる)	
検出電圧設定値	12V車:11.6V/11.8V/12V/12.2V、24V車:23.6V/23.8V/24V/24.2V	
オフタイマー設定時間	0.5時間/1時間/2時間/3時間/4時間/6時間/12時間	
動作温度範囲	$-10^{\circ}C \sim +60^{\circ}C$	
外形寸法	46(幅)×36(高さ)×16(奥行)mm(突起部除く)	
本体重量	約34g	

・この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。 なお、本文中ではTM、®マークは明記していません。

78

microSDカード対応一覧表

※本機と市販品のmicroSDカードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。 ※付属品以外のSDカードを使用する場合、初回起動時に必ず本機でフォーマットしてください。 フォーマットをしない場合、録画がうまくできない・録画可能時間が減少するなどの原因になります。

記録媒体 microSDHC/microSDXCカード		
容量 16~128GB		
SDスピードクラス	Class10以上	

※ スピードクラスとは、連続的な 書き込みに関する速度規格です。

1. 録画時間の目安

■ 常時録画

SDカード容量	高画質(初期値)	普通画質	低画質
16GB	約41分	約48分	約57分
32GB(付属)	約82分	約96分	約114分
64GB	約164分	約192分	約228分
128GB	約328分	約384分	約456分

■ タイムラプスモード

SDカード容量	高画質(初期値)	普通画質	低画質
16GB	約60分	約70分	約83分
32GB(付属)	約120分	約140分	約166分
64GB	約240分	約280分	約332分
128GB	約480分	約560分	約664分

※ 上記値は目安で、絶対保証値ではありません。

※お使いの状況、被写体や周囲環境などの要因により録画可能時間は変化します。

2. イベント記録の最大記録件数

のフォードの中	高画質(初期値)	普通画質 低画質		画質	
3071-14里	Gセンサー	ワンタッチ	Gセンサー	ワンタッチ	Gセンサー	ワンタッチ
16GB	25件	18件	29件	21件	34件	25件
32GB(付属)	50件	36件	58件	42件	68件	50件
64GB	100件	72件	116件	84件	136件	100件
128GB	200件	144件	232件	168件	272件	200件

3. 動体検知の最大記録件数

SDカード容量	高画質(初期値)	普通画質	低画質
16GB	18件	21件	25件
32GB(付属)	36件	42件	50件
64GB	72件	84件	100件
128GB	144件	168件	200件

索引

А	お
ACアダプター17	
D	_
DCジャック14 DISPボタン15, 19, 54, 63	カ
E	
EVENTボタン 15, 19, 54, 63	-
F	- 2
F值78	
G	
GPS	さ
М	
MENUボタン・・・・・・・ 15, 19, 54, 63 MODEボタン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	L
0	
OP-E368 17 OP-E1138 17, 30, 40 OP-MB4000 17, 30, 40, 79 OP-SD32M 17 OP-SD64M 17 OP-SD128M 17	す セ
OP-VMU01 17, 30, 43, 79	
R	
REC/STOPボタン 15, 19, 54, 63	た
S	
SDカード	ち
あ	7
アフターサービス83	
い	
イベント感度設定	
イベント記録	لم
	C
上音で崇止 ····································	
▲ 映像ファイル形式	

3
お客様ご相談センター83
音声
n
外形寸法
画質
画面サイズ
223日日本10月11日11日11日11日11日11日11日11日11日11日11日11日11日
記錄件隊反 70 記録描体
記録妹体 78,00
記錄/J式 70
再生方法
最大記録画角
撮影素子
,
システム設定
常時録画
消費電力
シリアルナンバー
-
スピーカー
L.
Γ
型 员保証期間
2 製品保証期間 ······ 78 設定メニュー ···· 54
2 製品保証期間 ······ 78 設定メニュー ····· 54 専用ビューアンフト ····· 65 67
2 製品保証期間
2 製品保証期間
製品保証期間 ······ 78 設定メニュー ···· 54 専用ビューアソフト ····· 65, 67 タイムラプスモード ···· 24
2 製品保証期間
 製品保証期間・・・・・・54 設定メニュー・・・・・54 専用ビューアソフト・・・・・・65,67 タイムラプスモード・・・・・24 駐車記録設定・・・・55
製品保証期間 ······ 78 設定メニュー ···· 54 専用ビューアソフト ···· 65, 67 タイムラプスモード ···· 24 駐車記録設定 ··· 55
 製品保証期間
 製品保証期間
 製品保証期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
製品保証期間 78 設定メニュー 54 専用ビューアソフト 65,67 タイムラプスモード 24 駐車記録設定 55 電圧監視機能付 電源ユニット… 17,30,43,79 電源電圧 78 電源電圧 78 電源マンプ 14,47
 製品保証期間
製品保証期間 78 設定メニュー 54 専用ビューアソフト 65,67 タイムラプスモード 24 財車記録設定 55 電圧監視機能付 電源コニット… 17,30,43,79 電源電圧 78 電源マンプ 16,17,30,38,40 電源マンプ 14,47 動画記録モード 19
製品保証期間 78 設定メニュー 54 専用ビューアソフト 65,67 タイムラプスモード 24 財車記録設定 55 電圧監視機能付 電源ユニット・・・17,30,43,79 電源電圧 78 電源電圧 78 電源電圧 78 電源電圧 78 電源電圧 19 動面記録モード 19 動作温度範囲 78
製品保証期間 78 設定メニュー 54 専用ビューアソフト 65,67 タイムラプスモード 24 財車記録設定 55 電圧監視機能付 電源ユニット・・・17,30,43,79 電源電話コード 16,17,30,38,40 電源電圧 78 電源ランプ 14,47 動画記録モード 19 動作温度範囲 78 動体体和日モード 77

その他

索引

ß

ファイル消去・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
ほ
本体重量
ま
マイク
め
メンテナンス
<u></u> አ
容量
b
- リセットボタン
れ
レンズ
3
録画時間
わ
ワンタッチ記録